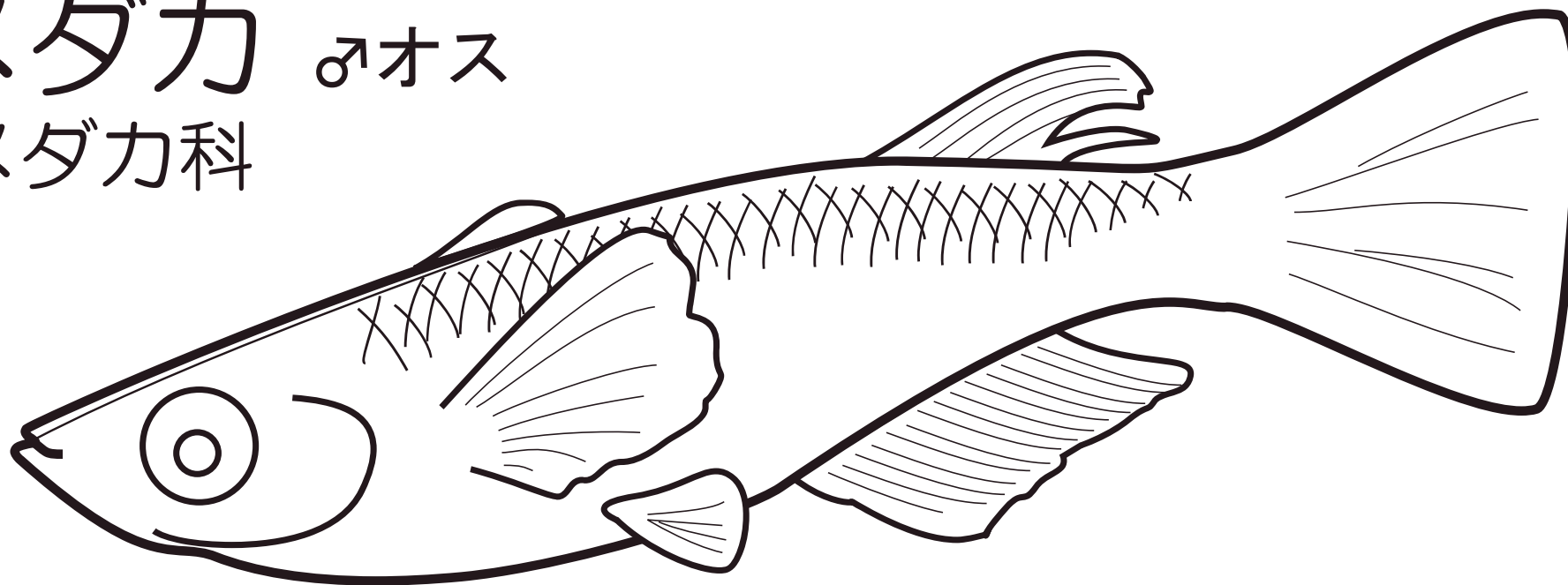


メダカ ♂オス

メダカ科



とくちょう：オスは背びれ後ろ側に切れこみがあり、尻びれは幅が広く
平行四辺形のかたちをしている。

メスは尻びれがオスより小さめで三角形のかたちをしている。
水面のえさをとるために目の位置がからだの上の方にあるこ
とから、目高の名前がついた。

すむ場所：池、湖、水田や用水路、河川の下流域の流れのゆるやかなところ

たべもの：動物プランクトン

産卵場所：水草の葉や根

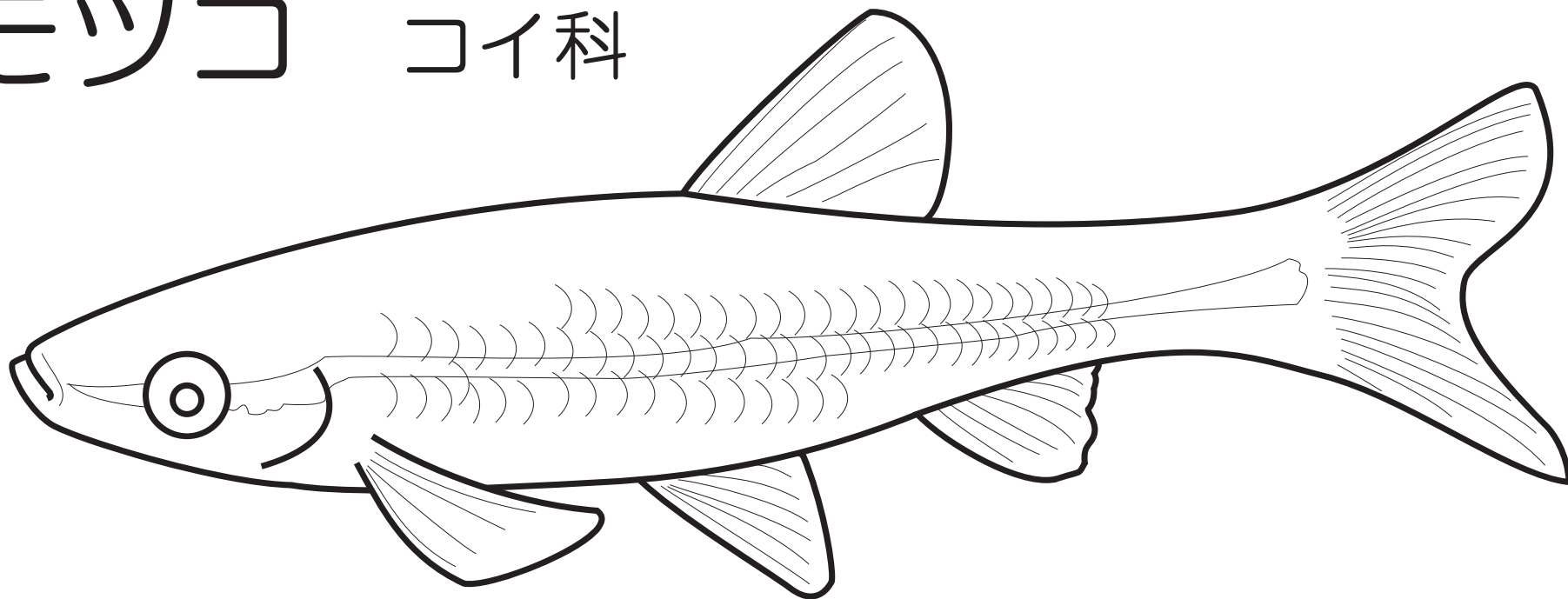
産卵時期：4～8月

出典：株式会社 山と溪谷社 日本の淡水魚

じっさいの大きさ



モツゴ コイ科



とくちょう：からだの中央に線（側線）がある。
くちはからだの先端にあり、受け口で小さいので、「クチボソ」
ともよばれます。

すむ場所：河川の中流から下流の流れのゆるやかなところ

たべもの：虫や藻など

産卵場所：ヨシなどの水草や石など

産卵時期：4～6月

出典：株式会社 山と溪谷社 日本の淡水魚

じっさいの大きさ

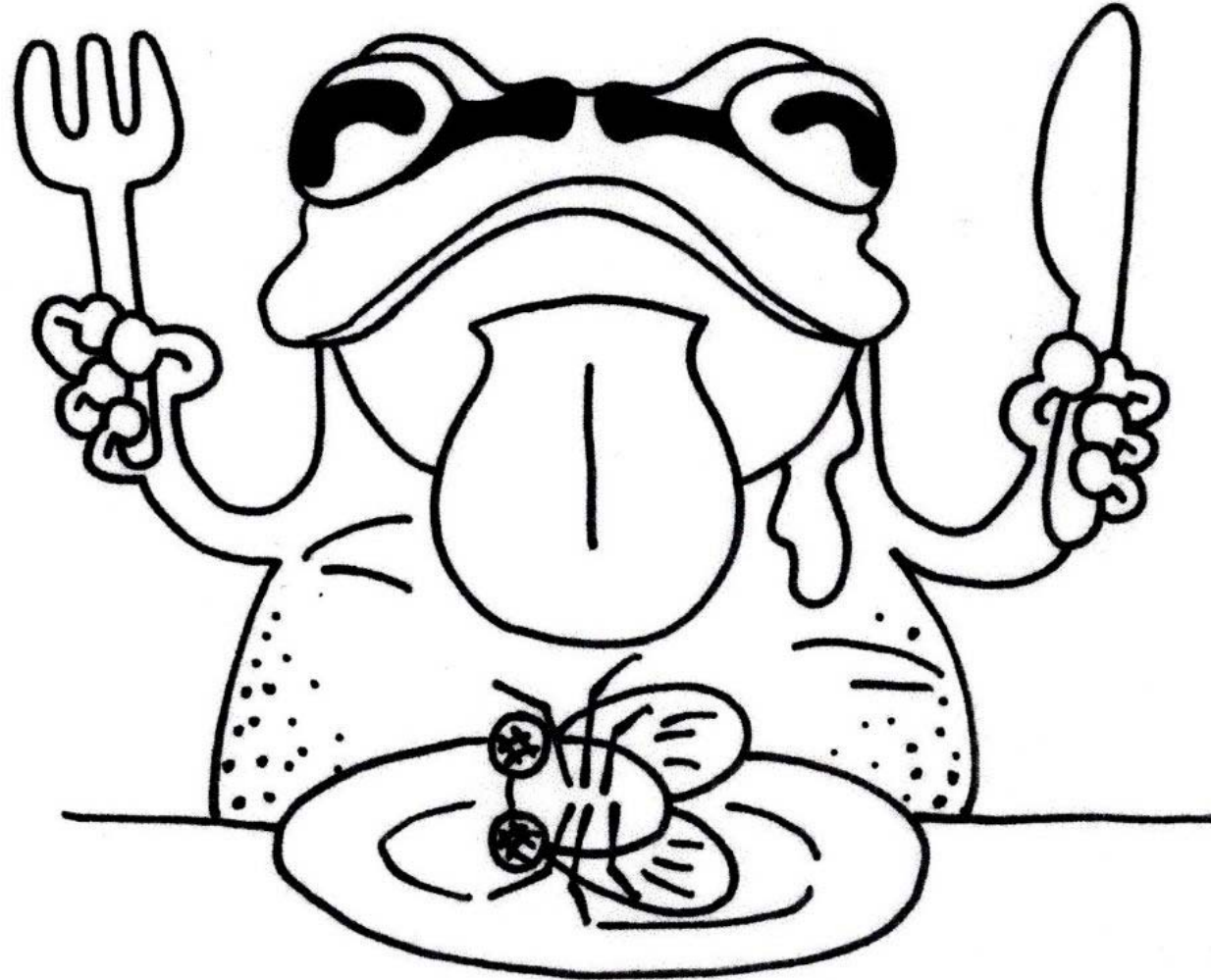


制作・写真：鎌田 一幸
一般社団法人 生物多様性保全協会

サイエンスアゴラ2020 令和2年11月22日

命の価値 ～生物多様性から考える～

カエルのおやつ



イラスト：市原 よしえ

制作：NPO法人 水元ネイチャープロジェクト